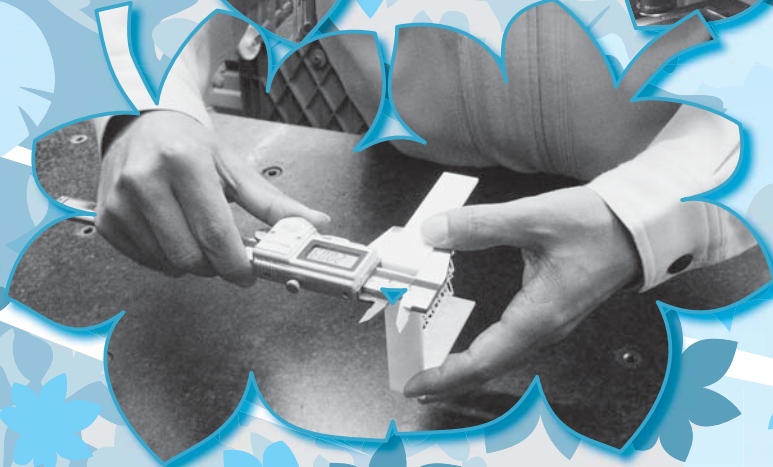


特

集

～職場内の品質管理～



ビジネススクールQC p2

行楽・穴場スポット紹介... p4

ぼとんたち..... p4

品質管理の起こり

1951年（昭和26年）9月、初めての品質管理大会が大阪で開催されて以来、翌年には八幡製鐵(株)、富士製鐵(株)、三共製薬(株)、信越化学工業(株)の4社が、8月から11月の間にそれぞれ品質管理強調月間を設立されました。

これを受けて、各種団体が一丸となった品質管理の運動の中心として「品質月間委員会」が結成され、1960年（昭和35年）に毎年11月を「品質月間」とすることが決まりました。

品質月間の主な目的

品質月間の主な目的は、

1. 全社員の品質意識の高揚、顧客満足、従業員満足徹底、品質保証体制の確認、製品・サービスの質向上
ISO9001認証取得後の品質レベルの向上、協力体制の強化
2. 経営方針の展開と成果の確認

等です。

一般的な活動事項

品質月間中に行う一般事項（一部抜粋）としては、以下の通りです。

1. 品質の総点検
2. 社内報のQC特集号化
3. 表彰：1年間あるいは品質月間中の成果・成績
4. 仕入先、納入先、関連協力企業との共同行事

等です。

当社での展開

当社における『品質管理活動』を活性化するための土壌づくりとして、能力開発教育体系図に基づき、年度毎の能力開発教育計画を策定し、各階層に応じた教育を実施しています。これらの計画には、業務改善セミナー、若手社員・中堅社員教育やビジネススクールQCなどがあり、計画的な人材育成が図られています。

今回は、『品質月間』がテーマとなっていますので、『ビジネススクールQC』について取り上げて皆さんにご紹介したいと思います。

ビジネススクールQCへの参加

『ビジネススクールQC』とは、刈谷市委託事業で刈谷商工会議所が主催の研修会であり、当社は2008年の発足当初から毎年参加しています。本研修会では、小集団活動や品質管理の考え方、QC7つ道具の使い方、問題解決の進め方について学び、『実践に活用出来る改善能力の開発』の習得を目指しています。

ちなみに、今年は2名の方が研修会に参加し、『納入先不良の撲滅』、『調達工程の効率向上』というテーマを基に、習得した知識を活用し、対策、改善がなされ、スクールの最終日に、無事、成果発表を終えられました。

なお、今回参加されたお二人に感想をいただきましたので以下に掲載します。



『ビジネススクールQC発表会風景』

計15回の研修など聞いた事がなかったので感でしたが、いざ出席してみると、様々な業種の方が参加しており、正直楽しかったです。特にグループ活動では、**悩みを相談しあったり、研修テーマを指摘しあったり**と、とても有意義な時間を持てました。この経験を今後の業務に活かしていきたいと思います。

製造部 検査課
若山 満



本講習で学んだ事はいくつも有りますが、タイセツって感じたコト。どんな問題でも、まずは**現状把握**！問題が見えないから、分からないから現状を知る。その為の**データ収集**。そこからQCなんだってコト。**問題解決への一歩はそこから**。これは本当に感じました。

最終回の発表では、内容を相手に伝える力も必要でコレが非常にムズカシク、どう伝えるか、QCのテーマもさることながら勉強になりました。

緊張はしましたが、終わってみればよい経験だったと感じています。

私は8月から生産管理に携わっており、私が携わる生産管理課では、まだまだ実務を覚えることがいっぱい、今すぐQCって訳には行きませんが、今後は、業務の中で学んだコトを活用していきます。

製造部 生産管理課 蟹江幹男



わが職場の品質管理 ～活動内容紹介～



Q 『品質管理』として、普段の業務の中でどのような事に気を付けられていますか？

試作部
生産管理課・試作1課
池田彰彦 課長

A 私達が取り扱っている製品は一品一様で、さまざまな品質要求、納期がつかまっています。それぞれの仕事に対して、要求される品質レベルを十分に把握し、『それよりも少しだけレベルの高い製品を経済的に造り出し』、お客様に満足していただかなければなりません。その為に気を付けなければならないことは、『お客様が何を求めているか』、『どのような目的でその試作品を使うのか』ということを的確に読み取り、**過剰品質にならない様**にお客様の要求レベルから長坂の品質レベルを設定して、ものづくりを行うということです。品質、納期、コストの全てにおいてご満足いただくための品質管理は、試作部（生産管理課、試作1課、開発課）全員で行います。

品質向上への仕組みづくり

加工品を見て、仕上がりが『キレイ』と思う人もいれば、『汚い』と思う人もいます。品質を向上させる為には、『窓口』、『現場』、『検査』が同じ価値観をもつ必要があります。皆が同じ価値観を持つ為には、**情報を読み取るツール(仕上げ見本など)**が鍵となります。『ツール』によって、お客様がどの程度のレベルを求めているか、要求レベルが『見える化』され、現場に対してもどのレベルまで加工すれば良いかの指示も容易になります。また、作業時間の短縮を図る上でも重要となります。今後はこのような加工レベルのツールをもっと充実させて、長坂品質の仕組みづくりに努めたいと思っています。

Q 『品質管理』として、普段の業務の中でどのような事に気を付けられていますか？

試作部
試作1課1係
城殿勇史 係長

A 池田課長の考えと同じなのですが、窓口から与えられた情報を『いかに無駄なく作業を進められるか』、現場に対して指示をしなければなりません。その際、勿論書面などでも現場に指示を出したりしますが、機械も沢山あり、様々な工法がありますので、『どの機械を使ってどのレベルの精度を求めていくか』という事を細かく指示をしなければなりません。それに対して現場は、『利益を出す為にムダな時間を掛けない』、『どの様に作業を行えば早く出来るのか』など、工夫しながら作業する必要があります。

今言った事は簡単な事ではありませんが、皆が同じ価値観を持ち、一つの目標に向かって作業をするという仕組みを作りたいですね。

まだ、当社だけではなかなか上手くいかない事もありますので、他社で取り組んでいる『品質管理』などの情報も入手しながら、取り組んでいきたいですね。

Q 『品質管理』として、普段の業務の中でどのような事に気を付けられていますか？

試作部
生産管理課検査係
石井孝典 係長

A 『品質』はそれぞれの工程で作って込んで保証を行うものだと思います。私達、検査の業務というのは、『**図面規格**』という答えに対し、作り込まれた製品が答え（図面）と合っているかを比較し、○か×か判定する業務ですので、不良を社外に出さないように、いつも注意を払いながら作業を行っています。

私は、『**お客様に満足していただけるものを提供する**』 = 『**図面規格を満たしていること**』であると考えています。ですが、図面規格は外観とか寸法精度が曖昧なものが多いですから、池田課長が先に言ったように、『**過剰品質**』にならないように、お客様の要求するレベルの少し上を狙い、規格を通していきものだと考えています。普段の業務の中では、不良を『**流さない**』、『**止める**』、『**発見する**』というのが一番気を付けたいところだと思います。

Q 今後の目標を教えてください。

A 『品質管理活動』というのは、品質はもとより、納期やコストのバランスが良い状態を維持・向上させることだと思います。現場と検査が一体となって不良が出ないような活動をしていく事が大切です。他社との差別化を図る上で、『**他社の加工時間より早く**』、また、『**品質でも少し上をいけるように**』が理想ですね。



私のオススメ

行楽スポット・食べ物紹介



ディ○ネーランドやU○J、その他有名観光地への旅行も良いですが、あまり知られていない隠れた行楽スポットや食べ物屋さん思いを馳せながら巡る旅もまた風情ではありませんか!?

ここでは旅通・食通の皆さんから、穴場ともいえる『オススメな場所』や『オススメな食べ物』をコソリと教えていただきたいと思ひます。

今回は、経営管理課 鈴木晴子さんから紹介していただいた行楽スポットを掲載します。
なお、今後、随時紹介していただきたいと思ひますので、ご協力お願いします。

～行楽地のオススメ～

おすすめ
スポット

長野県飯田市とその近郊

写真は昨年11月末の少し寒い朝を迎えた某日の、午前10時頃の写真です。

場所は、長野県飯田市のはずれにある県道。逆光がきつかったのでうっすらとしか見えないかもしれませんが、雲海、見事な雲海が広がっていました。山端と、山の木々の間の色薄い部分が雲です。

秋の紅葉も見事なところなのですが、秋深まり冬近くになると、このような見事な雲海にも遭遇出来ます。

気晴らしに紅葉を楽しみながらドライブするっというのも乙ですよ。



追記

紅葉で有名な香嵐溪がありますが実は香嵐溪の先の153号線沿いの方がドライバーにとってはいい光景が見れるので稲武の道の駅まで走ってみては?



このコーナーは多くの社員の皆さま、一人ひとりを知って
もらいたいと思ひつくりました。
次々と心の輪を広げていきましょう! ぜったい次の人に
“ぼとんたっち!” してくださいね!

試作部試作1課1係 菅千登勢

こんにちは、菅千登勢です。奥村君より『ぼとんたっち!』されましたので、私の趣味を紹介したいと思います。まず1つ目の趣味は音楽を聴くことです。

今、CD自体古いと言われてますが、CDは勿論、もっと古いアナログのLPもよく聴きます。それとライブハウスへ行って、お酒を飲みながら音楽を楽しみます。もう1つは、愛犬チワワと遊ぶことです、っというか遊んでもらってます(笑)毎日とても癒されています。以上…私の平凡な趣味でした。



次回掲載予定

- 新年にあたって (職制挨拶)
- 新成人おめでとう
- お正月太り対策
- ぼとんたっち!
- 慶弔コーナー

等々

次回号を是非お楽しみに!!

※掲載内容については一部変更することがあります。

次回は、試作部試作1課1係 松本亮さん お願いします。